

| 記者発表 (記者発表・資料配布) | | | |
|------------------|-------------------|--------|-------------|
| 発表年月日 | 令和3年10月27日(火) | 担当地方機関 | 丹波教育事務所 |
| 電話番号・内線 | 079-552-7486 (直通) | 担当課 | 教育振興課 |
| 発表者 | 所長 小西 みどり | 事務担当者 | 教育振興課長 池内晃二 |
| 解禁日時 | ○無・有 (月 日 時解禁) | | |
| 同時発表先 | ○無・有 () | | |
| 特記事項 | | | |

令和3年度「チャレンジQ」の実施について

たんばっ子！学びフェスタ実行委員会（事務局：丹波教育事務所）は、丹波地域の学力向上に資するよう、子どもたちが学ぶ楽しさを体験するとともに、地域の高校生とふれあい、地域の魅力を知ること、ふるさと丹波への愛着や誇りを持ち、地域に貢献しようとする態度の育成をめざし、「たんばっ子！学びフェスタ」というイベントを平成23年度から行っています。

本年度も昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント自体は中止になりましたが、子どもたちが学ぶ楽しさを体験するという趣旨に則り、学びフェスタの中心的内容であるチャレンジQについては、令和3年度版の問題を作成して、ホームページ上で公開することとしました。令和3年度の問題作成のコンセプトは以下の5点となります。

- 1 単純な計算問題及び漢字の読み書きを除く
- 2 論理的思考力、読解力を中心に据える
- 3 誰でも参加しやすいように選択問題を増やす
- 4 国語・算数以外の教科にも広げる
- 5 日常生活と関連付けた問題を入れる

また、今年度は新たに、動画による問題を作成します。

防災に関するもの、食育に関するもののほか、丹波管内の県立高等学校の協力により、高校生が問題を動画で作成し、ホームページ上で公開することとしています。

丹波地域の小学生が楽しんで取り組んでくれればと考えています。

実施内容

(1) 問題

ア 筆記問題

(ア) 問題 小学校2年生～小学校6年生の各学年別に、実行委員会で問題を作成

(イ) 内容 国語・算数を中心にするが、一般常識や他教科も絡め、知識だけでなく、思考力を問う

(ウ) 想定時間 30分程度

- イ 動画問題 ①高校生 ②県民局 ③兵庫県学校給食・食育支援センター
(ア) 問題 県立高等学校の生徒や関係機関が問題を作成
(イ) 内容 丹波管内の高等学校の生徒が、自校での特色ある活動(学習・部活)を生かして小学生向けの問題を動画で出題する。
(ウ) 想定時間 1分程度

(2) ホームページ掲載

- ア 掲載HP 兵庫県教育委員会丹波教育事務所ホームページ
(<https://www.hyogo-c.ed.jp/~tanba-bo/>)
イ 掲載期間 問題：令和3年11月24日(水)～、
解答：令和4年1月11日(火)～

(3) 添削指導

- ア 内容 チャレンジした問題の応募を受け付け、県立高等学校の生徒が採点・添削しメッセージを添えて返送する。
イ 対象 丹波地域(丹波篠山市及び丹波市)在住の小学生
ウ 応募期間 令和3年11月24日(水)～令和4年1月7日(金)必着
エ 応募特典 抽選で30名に県立高等学校の生徒による手作りの品を贈呈